



相



新入医師・職員インタビュー
調布病院・老健フロリール調布
リフォーム

院内BLS研修
防災訓練
フロリール通信

ご紹介します！



新入医師・職員インタビュー

新任医師

消化器外科

野内 亘 先生



①出身地は？

福島県です。東北の田舎で、四季のある田んぼが多いところです。

②医師を目指した理由

獣医希望でしたが、相手が人になりました。

③マイブーム

バイク・釣り・囲碁・お酒など。

④患者さんへ向けて一言お願いします

消化器外科とのことでご相談があればどうぞ。陷入爪も診察・加療します。

新入職員

救急救命士

鈴木 康平 さん



①出身地は？

神奈川県横浜市です。横浜と聞くと都会のように感じますが、私の地元は青葉区というところで、緑が豊かで自然を感じられる場所です。

②救急救命士を目指した理由

学生時代に水泳のインストラクターをしており、心肺蘇生の勉強をする機会があり、救急の勉強に興味をもったことがきっかけです。

③マイブーム

最近、バッティングセンターにはまっており、休みの日には100球近く打ち込むこともあります。

④患者さんへ向けて一言お願いします

調布病院に就職して半年が経ちました。救急救命士として皆さまの健康と安全を守り、救急医療の一翼を担っていきたいと思います。救急に対する想いは誰にも負けません。病院内で見かけられましたら、是非お声をかけてくださいね。

院内BLS研修を行いました

新型コロナウィルスが流行し、院内研修が実施できていませんでしたが、少人数で尚且つ研修回数を増やすことで、必要なスタッフに集合研修を実施することができました。

今回のテーマは「BLS」（一次救命処置）ということで、当院の看護職員をはじめ、医事課やコメディカルの方々も参加する研修となり有意義な時間となりました。



今後は、患者さん向けにも心肺蘇生に関する講習や講義なども行っていきたいと思いますので、その際はぜひご参加をよろしくお願い致します。

院内BLS研修

ご案内します！



調布病院・老健フロリール調布をリフォームしました

昨年、リフォームを開始し12月末に工事が完了しました。外壁や内装の塗装をはじめ、トイレや浴槽などの設備のリフォームを行いました。新型コロナウィルスの影響もあり、予定よりも工事期間が伸びてしまうアクシデントもありましたが、無事リフォームを終えることができました。今後も病院・老健フロリールをご利用される際に、より快適な環境を提供していくよう心がけてまいります。

調布病院・老健フロリール調布リフォーム



ご案内します!



防災訓練について

令和3年11月29日に、調布病院・フロリール調布合同での防災訓練を実施しました。今回、病院4階1号棟の給湯室を出火点とし、非常ベルが作動したのち全館放送での出火点通達、担当者が消火器を持ち出火点へ急行、という流れで初期消火訓練（消火剤や放水はしない模擬訓練）を行いました。初期消火では、消火器・消火栓を用いて行ったのですが、普段使い慣れていない防災器具にスタッフが戸惑う場面も多くありました。

その後、病院の中庭で消火器・消防栓を用いて実際に放水する訓練を行いました。初めて放水を体験したスタッフ多く、消火器具の使用手順や水圧などを実践でき、良い機会になったのではないでしょうか。

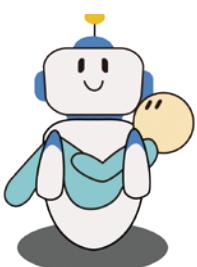
東京にも大地震がくるとと言われて数十年、いつ災害が起きてもおかしくない状況です。その中で、私たち医療従事者は、その非常事態に対処すべく日頃から訓練を行わなければならないと感じています。今回の訓練では、幾つかの改善点が見つかり、スタッフの防災意識・知識も高まったのではないでしょか。今後も定期的に防災に関するイベントを行い、スタッフ全員が防災意識を高めていけるような取り組みを行っていきたいと思います。



フロリール通信

次世代介護機器について

皆様は次世代介護機器という言葉をお聞きになったことはありますか？言い換えると介護ロボットという言葉になります。ロボットとはいっても鉄腕アトムのようなものではありません。もちろん100年後や200年後はわかりませんが、現時点の介護は人の手が必要です。この介護ロボットというのは、その人の手が必要な業務についてITやICTの力を使い、業務の効率化をすることや、抱える等の腰の筋肉を酷使する動作に変わり、



モーターがついている道具で対応し、腰痛を予防するなど様々な道具の事を指します。フロリール調布は東京都の中でも、この介護ロ

ボットを多数導入して、ご利用者の生活支援の向上と、職員の業務の効率化を推進している次世代介護機器アドバンスト（上級）施設として活動しております。

先日も東京都福祉保健財団様が主催している公開見学会という研修のホスト役として対応させていただきました。都内の特養・老健・有料老人ホームなどの16施設の方が参加されました。コロナ禍ということもあり、今回はZOOMを使用しての見学会でした。本当に技術の進歩が目まぐるしく、ついていくことが精一杯ですが、これからも、新しい情報と知識を身に着けて、皆様の支援に努めたいと思います。



防災訓練

フロリール通信

交通機関



京王線西調布駅より徒歩10分
京王相模原線京王多摩川駅より
徒歩12分



調布I.C.から5分

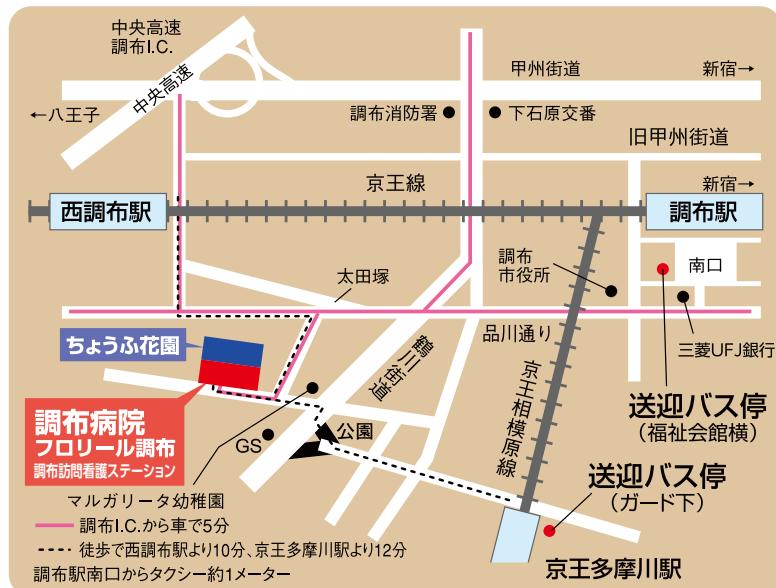


調布駅南口から約1メーター



無料送迎バス

ご案内図



桐光会施設一覧

	介護老人保健施設 フロリール調布
5F	通所リハビリテーション 機能訓練室 家族相談室 コインランドリー
4F	一般病床 地域包括ケア病床 LDR 産科病床 長期療養型病床
3F	介護老人保健施設 フロリール調布 施設入所 ショートステイ
2F	一般病床 デイルーム 手術室 脳波室 面談室
1F	総合受付 待合室 売店 外来診療室 内視鏡室 理学療法室 CT室 MRI室 X線撮影室 X線透視室 透析室 心電図・超音波検査室 骨密度検査室 フロリール調布 家族相談室
B1	厨房・食堂

送迎バス時刻表

福社会館出入口 ⇄ 調布病院		
調布駅発	時間	調布病院発
10・30・50	8	00・20・40
10・30	9	00・20
20・40	10	10・30・50
00・20・40	11	10・30・50
00・20・40	12	10・30 (花園経由)・50
00・50 (土曜日のみ30)	13	40 (土曜日のみ20)
20・40	14	10・30
20 (土曜日運休)・40	15	10 (平日花園経由・土曜運休)・30・50
00・35・55	16	25・45
25	17	15
	18	00 (土曜日運休)

※京王多摩川駅経由、京王多摩川からの送迎バスの時刻は
調布駅発3~5分後です。日・祝日は運行しておりません。



医療法人
社団桐光会

調布病院

〒182-0034 東京都調布市下石原3-45-1 TEL.042-484-2626(代) FAX.042-481-0323



医療法人社団桐光会
介護老人保健施設

フロリール調布

〒182-0034 東京都調布市下石原3-45-1 TEL.042-484-2627 FAX.042-481-0323



在宅での療養を支援する

調布訪問看護ステーション

〒182-0034 東京都調布市下石原3-45-1 TEL.042-443-9765(代) FAX.042-443-9766